

平成26年度熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」 小学校6年社会 解答及び配点一覧 No.1

※文章記述については、同じような意味であれば可とする。

大問	中間	小問	連番	観点	やや満足及び概ね満足できる解答状況	配点	十分満足できる解答状況	配点
1	10点		①	技能	○森林の働きについて、資料から読み取り1つ記述している。	5	○森林の働きについて、資料から読み取り2つ記述している。 ・災害（土砂くずれ、風や雪の害）を防ぐ。 ・水をたくわえる（水不足を防ぐ、洪水を防ぐ）。 ・きれいな水を生み出す。 ・酸素をつくる。 ・空気をきれいにする。 ・二酸化炭素を吸収する。 ・木材を生み出す。 ・音を吸収する。	10
					○生活の中で情報ネットワークがどう役立っているかを記述しているが、具体的ではない。 ・便利になった。 ・病院に行かなくてもいい。 ・病院と病院が協力できる。	2	○生活の中で情報ネットワークがどう役立っているかを具体的に記述している。（病院側の立場から書いても、患者側の立場から書いてもよい。） ・病院に行かなくても、自宅で診察を受けることができる。 ・患者の情報を共有し、一人一人の患者によりよい治療ができる。 ・大きな病院と協力してよりよい治療を行うことができる。	3
					○情報を発信する際の注意点について、医師の例をそのまま記述している。 ・情報の取りあつかいに気をつける。	2	○情報を発信する際の注意点について具体的に記述している。 ・個人の情報やひみつを流さない。 ・人を傷つけるようなことや悪口は流さない。 ・流す情報が正確かどうか、よく確認する。 ・相手のことを考えて情報を送る。 ・他人が書いたものや、撮った写真を勝手に使わない。	5
3	14点	(1)	④	技能	○資料から分かることを部分的に記述しているが、くらしの様子としては十分ではない。 ・水辺で漁をしていた。 ・狩りをしていた。 ・貝や木の実を採ってくらしていた。 ・縄文土器を使って、食べ物をにたり焼いたりしていた。 ・竪穴住居を建てて住んでいた。	3	○資料から分かる縄文時代のくらしの様子について、狩猟や採集に関わることを記述している。 ・狩りや漁をしたり、木の実や貝を採ったりしてくらしていた。	5
					○米づくりが始まったことによるくらしの変化を1つ記述している。	3	○米づくりが始まったことによるくらしの変化を2つ記述している。 ・集まって住むようになった。 ・協力して農作業するようになった。 ・安定して食料が得られるようになった。 ・指導者（かしら）を中心に力を合わせるようになった。	6
					○争いが起こったことについて記述している。 ・争いがあったから。 ・敵が攻めてくるから。 ・むらを守らなくてはならなかったから。	2	○争いが起こった理由も含めて記述している。 ・土地や水、食料などをめぐってむらとむらの間で争いが起こったから。	3

平成26年度熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」 小学校6年社会 解答及び配点一覧 No. 2

※文章記述については、同じような意味であれば可とする。

大問	中間	小問	連番	観点	やや満足及び概ね満足できる解答状況	配点	十分満足できる解答状況	配点
4	(1)		⑦	思考判断表現	○聖徳太子が目指した国づくりについて、資料の内容をそのまま記述しており、具体的ではない。 ・和を大切にしたい国づくりを目指した。	1	○聖徳太子が目指した国づくりについて、資料から読み取れる内容をまとめて記述している。 ・仏教をさかんにし、天皇中心の国づくりを目指した。 ・仏教の教えを広め、天皇中心の（新しい）国づくりを目指した。 ・仏教を広め、天皇を中心とする政治の仕組みを整える。	3
					○聖徳太子が目指した国づくりについて、資料の内容をそのまま記述している。 ・仏教を大切にしたい国づくりを目指した。 ・天皇の力が強い国づくりを目指した。 ・役人が勝手なことをしない国づくりを目指した。	1		
	(2)		⑧	知識理解			・大化の改新	2
	(3)		⑨	思考判断表現	○聖武天皇が国分寺・東大寺・大仏を造った理由について、「仏教」という言葉は使っているが、当時の社会の様子には触れていない。 ・仏教の力で国を安定させる（国中を幸せにする）ため。 ・仏教を広め、自分に力があることを示すため。	3	○聖武天皇が国分寺・東大寺・大仏を造った理由について、当時の社会の様子に触れながら、次の観点から記述している。 【仏教の力を借りて世の中を安定させる】 ・仏教を通して世の中の不安をしずめ、政治を安定させるため。 ・世の中の不安や反乱を、仏教の力で安定させるため。 【天皇の力を全国に広げる】 ・仏教の力で社会の不安をしずめ、天皇の力を全国に広げるため。	5
【授業改善の視点】 国分寺が置かれたところを調べる活動を通して当時の国の分布や範囲を調べたり、8世紀の中頃の社会の様子について調べていく言語活動を積極的に取り入れることにより、聖武天皇が国分寺等を造らせた理由を理解させる。また、その際、大仏をつくる詔（天皇の命令）等の資料も積極的に活用する。								
5	(1)		⑩	知識理解	○キリスト教のことについて記述しているが、なぜ禁止したのかまでは触れていない。 ・キリスト教を広めないから。	1	○幕府がキリスト教を広めない両国に限って貿易をしていることを記述している。 ・キリスト教の教えによって幕府の言うことに従わなくなることをおそれ、キリスト教を広めることのないオランダと中国だけに貿易を許した。	3
	(2)		⑪	知識理解			アーB	2
			⑫	知識理解			イーC	2
			⑬	知識理解			ウーA	2
	(3)	①	⑭	思考判断表現	○社会の安定についてのみ記述している。 ・社会が安定していたから。	1	○社会が安定するとともに、人々の生活が向上し、当時の文化を担っていたことを記述している。 ・社会が安定し、人々の生活が豊かになり、生活を楽しめるようになったから。	3
					○江戸時代の文化と学問の両方について記述しており、そのいずれかが具体的である。 ・江戸の文化と新しく起こった学問	2	○江戸時代の文化と学問の両方について、具体的に記述している。 ・広がりを見せた江戸の文化と新しい学問 ・栄えた町人の文化と新しく幕府の言う学問	3
		②	⑮	思考判断表現	○江戸時代の文化と学問の両方について記述しているが、具体的でない。 ・江戸の文化と学問	1		
	(4)		⑯	知識理解			○医学書の正確さか、解剖している人の技術と知識の高さのいずれかについて記述している。 ・解剖されている体の内部と実際の医学書に書かれている体のつくりが、ほとんど同じであったこと。 ・解ぼうしている人の技術の高さ。 ・人体の構造についての知識をもっていたこと。 (※平成24年度人権教育推進資料実践事例参照)	2
	(5)		⑰	関心欲態度	○伊能忠敬に関する業績やエピソードに基づいて、1つの正しいヒントを書いている。	3	○伊能忠敬に関する業績やエピソードに基づいて、2つの正しいヒントを書いている。 ・50歳を過ぎて測量や天文について学ぶ。 ・全国を歩いて測量した。 ・正確な日本地図を作成した。	5

※文章記述については、同じような意味であれば可とする。

大問	中問	小問	連番	観点	やや満足及び概ね満足できる解答状況	配点	十分満足できる解答状況	配点
6	24点	(1)	⑮	技能			○資料をもとに、明治時代になってからのくらしの変化について読み取っている。 ・人力車、ガス灯、ベランダ、洋服、帽子など	5
			⑰	技能		⑮と同じ	5	
			⑳	技能		⑮と同じ	5	
	(2)	㉑	思考判断表現		<div>タイトル名：身に付けるもの、服そう 記号：ウ、ぼうし、洋服等が書かれた記号</div> <div>タイトル名：建物 記号：イ、ベランダ、ガス灯等が書かれた記号</div> <div>タイトル名：乗り物、公共のもの 記号：ア、人力車等が書かれた記号</div>	3		
				㉒		㉑と同じ	3	
	(3)	㉓	思考判断表現		○西洋風（欧米）の文化を取り入れて変化したことについて記述している。 ・人々のくらしや生活が西洋風に大きく変化した時代。 ・欧米の文化が広く取り入れられて、人々の生活が大きく変化した時代。	3		
7	12点	(1)	㉔	思考判断表現	○「工業」「西洋」の2つの言葉を使って明治政府の目指した国づくりについて記述しているが、具体的でない。 ・工業をさかんにして、西洋のような国をめざした。	3	○「工業」「西洋」の2つの言葉を使って明治政府の目指した国づくりについて、具体的に記述している。 ・西洋の進んだ制度を取り入れ、工業をさかんにして、強い国づくりをめざし、西洋の国々に追いつこうとした。	5
		(2)	㉕	知識理解		・陸奥宗光	2	
		(3)	㉖	思考判断表現	○国力が充実したことか、日本の国際的地位が向上したことのいずれかについて記述している。 ・外国と対等につき合えるようになった。 ・近代化することができた。	3	○国力が充実したこととともに、日本の国際的地位が向上したことを記述している。 ・国力が充実したり、国際的地位が向上したりした。 ・外国と対等な関係になり、ますます国力を充実させた。	5
【授業改善の視点】 年表（1853年ペリー来航以降）を効果的に活用する。その際、出来事毎に背景やその後どうなっていったのか等をまとめる言語活動を積極的に取り入れる。そのことにより、条約改正の歩みを理解し、条約を改正したことによって、日本はどのような国になったのかをまとめる学習につなげていく。								